

各 位

会 社 名 株式会社 北 洋 銀 行
代 表 者 取締役頭取 石 井 純 二
(コード番号 8524 東証第一部 ・ 札証)
問合せ先責任者 取締役経営企画部長 藤井 文世

新中期経営計画「『挑戦』～北海道の新しい価値を創造し、ともに成長するステージへ～」について

北洋銀行は、今後3年間（平成26年度～平成28年度）の経営計画として「『挑戦』～北海道の新しい価値を創造し、ともに成長するステージへ～」を策定いたしましたので、下記のとおり概要をお知らせいたします。

記

「『挑戦』～北海道の新しい価値を創造し、ともに成長するステージへ～」の概要

新中期経営計画は、中長期的な北洋銀行のあるべき姿「中長期ビジョン」を明確にし、「北海道の可能性」と「北洋銀行の強み・独自性」の相乗効果により、北海道のポテンシャルを実現するとともに、お客さまや地域の発展に寄与することをメインテーマとしています。

新中期経営計画期間は、平成29年8月に到来する北洋銀行100周年直前の重要な3年間であり、役職員一人ひとりが、お客さま目線を重視し、新しい価値や方向性、北洋銀行が果たすべき役割に対して果敢に『挑戦』してまいります。

I. 中長期ビジョン

北海道の新たな道標と価値の創造を担う銀行へ

お客さま満足・地域貢献・従業員満足で地銀No.1を目指す

II. 中長期ビジョンの実現に向けた戦略の方向性

「北海道の可能性」と「北洋銀行の強み・独自性」の相乗効果により、地域経済の活性化とデフレ脱却にむけ『挑戦』し、北海道の新たな道標と価値の創造を目指す。

北海道の可能性

- ◆高齢者増加によるシルバービジネスの進展
- ◆高品質な食品産地としての可能性
- ◆再生可能エネルギー利用の拡大
- ◆観光のポテンシャル
- ◆地政学的優位性
- ◆外部環境の変化に伴う機会の増加

北洋銀行の強み・独自性

- ◆道内最大顧客基盤＝最大のデータ・情報量
- ◆道内最大の店舗・ATM網
- ◆多彩なコンサルティング機能
- ◆高い地域密着力
- ◆豊富な人材



相乗効果の発揮

人材のフル活用

域内を還流する形での資金供給

蓄積・分析した情報の迅速な発信

北海道のポテンシャルを実現し、お客さまや地域の発展に寄与

Ⅲ. 4つの基本方針

- ◆ お客さま・地域・株主・従業員のための企業価値向上
- ◆ 組織・システム・ネットワーク・プロセスの最適化
- ◆ PDCAサイクルの徹底による自己革新的経営
- ◆ コンプライアンス経営の徹底とCSR経営の実践

Ⅳ. 6つの経営目標と具体的戦略

- ◆ お客さまとのリレーション拡大による収益力の向上
道内最大の顧客基盤の活用、
EBM・CRMシステムによる総合取引・コンシューマーファイナンスの強化、
コンサルティング機能の強化（成長分野・事業承継・海外ビジネス等）など
- ◆ 地域の成長支援
本部横断施策による地域活性化支援・マーケット縮小への対策、
PPP/PFIの提案、相続・贈与の相談力強化など
- ◆ 人材の活性化
スペシャリスト養成、研修等による基本スキルの上昇、
女性職員・シニア行員・パート職員等の活躍の場の拡大など
- ◆ ローコスト体質の確立
営業店事務の効率化（人員余力を創出し、主にリテール部門等へ再配置）、
通常経費の削減、リスク管理強化・高度化による信用コスト削減など
- ◆ 経営基盤の強化
コンプライアンス経営の徹底、CSR活動の積極的な展開、お客さま保護の向上、
金融犯罪への対応強化、有価証券ポートフォリオの再構築など

◆ 株主価値の向上

Ⅴ. 計数計画

連結	実績値	平成25年度 *特殊要因を除く実績ベース ①	平成28年度計画 ②	3年間増減 ②-①
経常利益	981億円	209億円	240億円	+31億円
当期純利益	869億円	133億円	155億円	+22億円

単体	実績値	平成25年度 *特殊要因を除く実績ベース ①	平成28年度計画 ②	3年間増減 ②-①
コア業務純益	764億円	255億円	260億円	+5億円
経常利益	950億円	178億円	230億円	+52億円
当期純利益	858億円	122億円	150億円	+28億円
自己資本比率（パーセルⅢベース）		10.0%（SAベース）	12%程度（FIRBベース試算）	
預金平残（NCD含む）		7兆1,058億円	7兆2,800億円	+1,742億円
貸出金平残		5兆4,236億円	5兆5,500億円	+1,264億円

*特殊要因として有価証券の売却・解約益等772億円のほか、法人税等調整額の増加等が約36億円発生しておりこれを控除しております。

本資料には当行の業績、その他経営全般に関する将来の見通し・計画についての記載が含まれておりますが、これらは発表時点で入手可能な情報に基づく一定の仮定のもとに検討したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれていることから、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

計画の詳細に関しましては、当行のホームページ <http://www.hokuyobank.co.jp/> をご覧ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北洋銀行経営企画部 津山・山吹 TEL 011-261-1693